

ひとり情シスのIです。

今日は、令和にならない Excel マクロファイルの話です。

休みが明けて、午前中は何事もなく過ぎましたが、午後の4時ぐらいになり、ある Excel マクロファイルを開いていた営業の方から、「5月で令和にならないといけないのに平成31年のままで日付が表示される」と相談が来しました。

早速、IのPCにファイルを送ってもらい、開いたところ、平成にはならず、令和1年と正常に表示されました。令和表示のされない環境は、Office2016とWindows10の組み合わせで、IのPC環境と同じなので、どう考えても表示されるはずですが、不思議です。

そこで、アップデートが適用されているか調べたところ、このPCは営業の方が出張続きで4月は4、5日しか使用しておらず、そのあとすぐ休みに入ったために、4月24日のアップデートが適用されていないことがわかりました。

Windowsのアップデートを明示的に行い、3回ほど再起動を繰り返したら、ようやく令和と表示されるようになりました。

後は、自分の上司のWindows7のPCでも同様の現象が起きていました。この上司のPCは4月も電源は毎日入っており、休みの間も何日か仕事をしていたので、アップデートが当たっていないとは考えにくかったのですが、よくよく調べてみると、Windows7では5月7日現在この修正はオプション扱いで、ユーザーが意図的にインストールを指示しないと、入らないアップデートでした。

上司のPCにアップデートのインストールを明示的に行い、再起動をかけた後にExcelマクロファイルを読み込んだら、これも令和と表示されるようになりました。

そんなわけで、そのあとは他の社員や社長のPCも調査し、アップデートを行う羽目となりました。

とりあえず、今日はこんなところで。